



センターだより かわにし

目くばり、気くばり、周囲の確認
手順を守って、安全作業

(平成28年度 センター安全就業標語 最優秀賞)

編集 公益社団法人 川西市シルバー人材センター
発行 川西市火打1丁目10番9号
TEL 072-758-6234



4月9日(日)、多田神社周辺で華やかに繰り広げられる
「第53回川西市源氏まつり」の懐古行列(写真は昨年(平成28年)の行列風景)

CONTENTS

ハツラツ 女性会員 活躍中!!	2	私の趣味	7
シルバー人材センターの就業形態	4	お知らせ	8
安全就業	6		

ハツラツ女性会員 活躍中!!

当センターでは、川西市をはじめとする公共団体や、市内の企業・家庭などから様々な仕事の依頼をいただいております。多くの女性会員が、いろいろな就業場所で活躍しています。

今回は、どのような仕事に女性会員が就業しているのか、また、スキルアップのため、講習会などで知識や技量の勉強をしているかを紹介いたします。

女性会員が活躍する仕事

女性会員が活躍する仕事の主な例としては、次のようなものがあります。

- ・ 個人家庭での仕事（家事援助、子育て支援、介護関係など）
- ・ 屋内外の清掃
- ・ 医療・福祉施設などでの仕事（洗濯、食事づくりや入浴などの介護補助）
- ・ 洋裁、和裁（衣服リフォームなど）
- ・ スーパーなど商業施設での仕事（清掃や調理補助、品出し、レジ打ちなど）

これら以外にも、チラシ配りや筆耕など様々な仕事に女性会員が就業していますが、特に家事援助など個人宅での仕事については、共働きや高齢者の世帯などで、家事負担が少なくなつたと、大変好評をいただいています。

シルバー人材センターは、「現役世代を下支え」する役割が一層期待されていますが、このような個人宅での仕事は、家事や高齢親族にかかる負担を軽減するものとなり、現役世代が社会に出る下支えとなるものです。

このように、今後のシルバー人材センターの事業においては、女性会員の活躍がますます重要となります。

講習会などの様子

講習会などの様子を紹介します。家事援助や子育て支援などに就業する会員だけでなく、男性会員など様々な会員が参加しています。



育児支援講習会の様子
(赤ちゃんのお風呂の入れ方など)

川西市保健センターの保健師や助産師の指導により、赤ちゃんの「お風呂の入れ方」や「着替えの仕方」について、昔と今の違いなどを実習しました。



料理講習会の様子
(バランスのよい食事 調理実習)



川西市保健センターの管理栄養士から指導をいただき、手洗いチェックなどの衛生管理や、栄養バランスのよい食事づくりなどを実習しました。



ハウスクリーニング講習会の様子
(家庭でできる掃除の要点と実技)

民間清掃業者のプロの指導により、洗剤の使い方やカビ予防、窓拭き、トイレ掃除を学びました。



このように、センターでは多くの女性会員が活躍しており、また、各種の講習会なども開催しています。会員の皆さまも、奥さまやお友だちなどに、ぜひセンターのことをご紹介ください。

皆さまの口コミは、会員入会の大きな後押しとなります。

センターでは、たくさんの方の女性会員や夫婦一緒での入会を募集しています。

女性・夫婦会員大募集！

シルバー人材センターの就業形態

「請負」または「委任」が基本

今号では、会員の皆さんが仕事をされているシルバー人材センターの「仕事の特徴」や「就業の形態」などについてお知らせします（全国シルバー人材センター事業協会作成のパンフレット「シルバー人材センターのご案内」を参照）。

■仕事の特徴

シルバー人材センターは、「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」の定めに基づき、「臨時的かつ短期的」な仕事、または、「軽易」な仕事を、家庭や企業、官公庁などから受けています。

このため、業務が長期間や長時間にわたる仕事の場合、複数会員でのローテーションによる分担で対応することになります。

■就業の形態

就業の形態は、発注者からの「請負」または「委任」の形態が

員に支払います。

センターと会員、発注者と会員との間には、直接の「雇用関係」はなく、会員は請負った仕事を自らの裁量で「完成」させ、発注者から「指揮命令」は受けません。

また、労働関係法令（労働基準法・労災保険など）の適用はなく、就業中・就業途上の事故やケガ、就業先での損害の補償には、センターで加入しているシルバー保険（傷害・賠償責任）で対応しています。

【主な仕事例】

除草、植木の剪定、清掃、マンションや駐輪場などの管理、チラシなどの配布、筆耕や宛名書きなど、センターの多くの仕事がこのように該当します。

■「委任」契約による仕事

センターが、発注者から仕事の完成ではなく「一定の事務の処理」を目的とした仕事を受注し、その仕事を会員に委任する方法により行うものです。

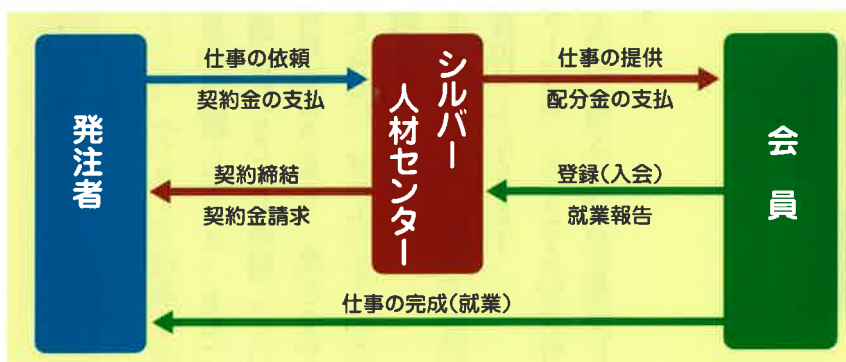
就業形態は、基本的には「請

負」とほとんど同じで、発注者からの「指揮命令」も受けません。

【主な仕事例】

高齢者の見守りや話相手、留守番などですが、現在、当センターでは該当する業務を受注していません。

●請負・委任の流れ●



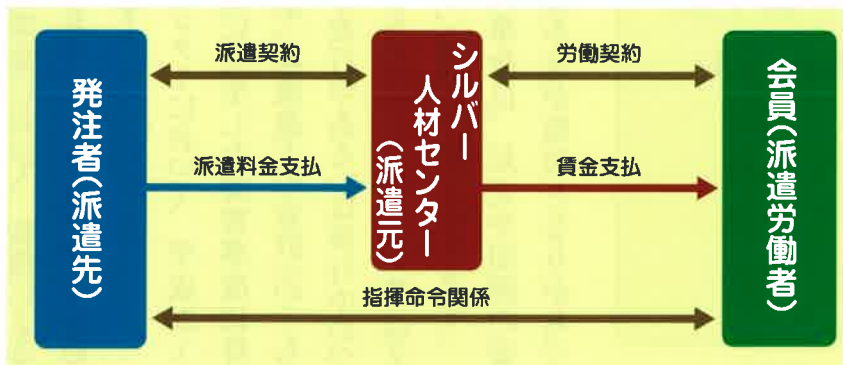
【派遣】契約による仕事

高齢者の就業機会の一層の拡大を図るため、平成16年に「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」が改正され、シルバー人材センターによる「一般労働者派遣事業」が実施できるようになっています。

これは、発注者の従業員と「混在」して就業する仕事や、発注者から「指揮命令」を受ける仕事など、従来の請負や委任の就業形態になじまない仕事について、当センターが仲介し、県下の連合本部である「兵庫県シルバー人材センター協会」（「兵シ協」という。）が派遣元となつて、兵シ協が発注者（派遣先）との間で労働契約を結ぶとともに、会員との間で一般労働者派遣として雇用契約を行い、当センターから派遣することになります。

ただし、派遣事業であっても、請負や委任と同様に「臨時的かつ短期的」な仕事、または、「軽易」な仕事の範囲での就業が基本となります。

●派遣の流れ●



本となります。また、就業の対価は「賃金」として、当センターが事務処理を行い、兵シ協からの支払いとなります。

「請負・委任」による就業と、「派遣」による就業の比較

項目	請負・委任による就業	派遣による就業
「発注者」との契約の当事者	(公社)川西市シルバー人材センター	(公社)兵庫県シルバー人材センター協会
仕事の期間・内容	臨時的・短期的な就業(概ね月10日以内)、または、その他軽易な業務(概ね週20時間を越えないもの)	基本的には請負・委任と同じ
雇用関係の有無	雇用関係はなし	(公社)兵庫県シルバー人材センター協会と、雇用関係あり
「発注者」の指揮命令	指揮命令は受けない	指揮命令を受ける
「発注者」との混在作業	混在して作業してはならない	混在して作業しても良い
事故の際に適用される保険	シルバー保険	労災保険
社会保険・雇用保険の適用	なし	基本的にはなし
会員に対する報酬	配分金(雑所得)	賃金(給与所得)

なお、派遣会員には労働関係法令が適用されるほか、労災保険に加入することになります(基本的には、社会保険や雇用保険の適用はありません)。

【主な仕事例】

スーパーマーケットやホームセンターなどの店内業務(レジ打ち、品出し、調理、カート運搬等)など。



例年より雪が多かった冬も去り、春の陽気が心地よい季節となりました。

今年は、全国的にインフルエンザが流行し、会員の皆さまにも、発症された方がおられることでしょう。

今後、花冷えにより体調を崩されることのないよう、気を付けてください。

事故の7割は転倒事故

足元・周囲の確認を!!

平成28年度の事故発生件数(2月20日現在)は、物損事故5件、傷害事故3件の合計8件です。特に傷害事故については、『無事故継続記録』が397日で途絶えた昨年10月以降、12月まで3ヵ月連続で発生しました。

この3件は、いずれも同じような事故で、荷物を運んでいる最中

に転倒し、骨折されています。

傷害事故において、転倒によるものは非常に大きな割合を占めています。

当センターにおいて、平成26～28年度に発生した傷害事故10件(就業中、就業途上の合計)のうち、自転車走行中あるいは歩行中のつまづきなどによる転倒事故は7件あり、全体の7割となります。

転倒事故は、足元や周囲の安全確認不足が原因となりがちで

事故の内訳(平成 26～28 年度)

- ※就業中、就業途上の合計 10 件
- つまづき、転倒 7件
- 車と接触 1件
- 刃物による切り傷 1件
- 屋外作業中の熱中症状 . . . 1件

す。年齢を重ねるにつれ身体能力が衰え、わずかな段差や突起物などにつまづいたり、濡れた床などで滑りやすくなったりします。

足元や周囲の状況をよく確認し、転倒事故を防いでいきましょう。

兵庫県下の事故発生状況

重篤事故が多発

兵庫県シルバー人材センター協会は、県下各センターと連携して「事故ゼロ運動」を展開し、県下の事故発生件数は年々減少しています。

しかし、死亡または6ヵ月以上の入院が見込まれる「重篤事故」は毎年発生しており、特に平成27年度は3件発生し、そのうち2件が死亡事故となりました。また、平成28年度も、1件の死亡事故が発生しています。

全国的には、重篤事故の75%が転落や墜落によるもので、昨年度

から兵庫県下で発生した4件の重篤事故についても、全て植木の剪定作業中などの転落・墜落が原因です。

重篤事故は、決して起こしてはならない事故です。「自分の身は自分で守る」を心がけ、作業前や就業途上の安全確認(周囲の状況確認、保護具が必要な場合の着用確認)を、改めて徹底しましょう。



機械刈除草の作業中、防護ネットを使用し飛び石による事故を防止

私の趣味

「弓道との出会い」



北陵班
近藤 基之

私と弓道との出会いは、「広報かわにし」でたまたま弓道初級教室の募集を目にし、応募したのが始まりでした。

それまでは剣道、居合道、柔術などの経験がありました。弓道は子どもの時に、壊れた竹刀で弓を作って遊んだくらいで、本格的にやるのは初めての経験でした。

始めてみるとなかなか大変で、矢を射るまでの所作を覚えるだけでも一苦労です。

矢を射る段階になっても、二十八メートル先の的まで矢が届かず、届いても矢があつちこつちに行き、矢所が安定



しません。そのうちに当たるようになり、ますます面白くなりました。

矢が的に当たり、的紙が破れる時の乾いた「パン」という音がなかなか良い音で、その音がなんともいえない快感となり、すっかり弓道にはまってしまうました。

弓道は老若男女、いろいろな人との出会いがあり、そのおかげで、人生をより豊かに過ごせるように思われます。

弓道は動かない的との勝負で、自分自身との戦いです。

平常心をもって、常に冷静に対処し『正射必中』の心構えで、今後も稽古に精進したいと思えます。

「社交ダンス」



北陵班
長井 達美

私の趣味は、社交ダンスです。社交ダンスを始めたきっかけは、40代後半に糖尿予備軍で腰痛が出だしたりして、何かスポーツをと考え、公民館活動の社交ダンスを見学したことから始めました。

翌年、若さを買われてサークルの会長に推され、以来、20年以上サークルの会長兼雑用係をしています。その間、会社帰りに社交ダンス教室に通ったり、週末などに他サークルのダンスパーティーに参加したりして、腕を磨きました。さらに、65歳で定年退職になってからは、競技ダンスにもチャレンジしています。

社交ダンスに深く入ると、動画編集、ダンス音楽編集など趣味の幅が広がるとともに、地域の社交ダンス愛好家との交流も広がっています。



ダンス音楽に合わせて、身体を動かし汗をかくことは、ストレス解消になり、心身とも若さを保つことができるように思います。

健康維持、老化防止、認知症予防に、社交ダンスを皆様にもお薦めします。

凝り性の私の場合、度を過ぎて年金生活者としては厳しい面もありますが、センター活動を続けながら、生涯趣味としての社交ダンスを楽しんでいきたいと思っています。

講習会のご案内

▼ハウスクリーニング

日時 5月31日(水)
午後1時30分～3時30分
場所 センター2階 研修室
講師 (株)ダスキンプロスタッフ
内容 家庭でできる掃除の要点と実技
定員 先着20名

申し込みは

3月29日(水)からセンター事務局へ
☎(758)6234

就業相談会を開催

相談会を開催いたします。就業についての希望等をお聞きしますので、お気軽にご相談ください。

日時 7月28日(金)

午後2時から
場所 センター2階 会議室

相談希望者は

7月14日(金)までにセンター事務局へ

☎(758)6234

平成29年度

安全就業標語を募集

Ⅱ締め切りは5月31日(水)Ⅱ
平成28年度は、次の標語が選ばれました。

☆全国シルバー人材センター事業協会 安全スローガン
(平成26～28年度)

安全は 一声かける
ゆとりから

☆兵庫県シルバー人材センター協会 安全スローガン
(平成26～28年度)

点検は あなたを守る
命綱

☆川西市シルバー人材センター
安全就業標語

目くばり、気くばり 周囲
の確認
手順を守って、安全作業



年会費納入のお願い

平成29年度分(平成29年4月～平成30年3月)会費1,200円の振込書、また、平成28年度分会費を未納の方には、2カ年分を同封して送付します。(行き違いで既に納入済の方はご容赦ください)

5月26日(金)に

平成29年度定時総会を開催

総会は、会員全体の意思が直接反映される大切な場です。できる限り日程を調整され、ご出席ください。

日時 5月26日(金)

午後2時から
場所 アステ川西 6階
アステホール

※駐車場はありません。近隣の有料駐車場もしくは、公共の交通機関を利用してください。

「ご案内」の冊子 送付について

全国シルバー人材センター事業協会が作成した「シルバー人材センターのご案内」を同封しています。

この冊子には、会員の皆さまが就業するにあたり、請負や派遣など就業形態による違いなどについて、分かりやすく紹介していますので、目を通していただくようお願いいたします。

会員募集

平成28年度では、会員数が大幅に減少しています。

このため、センターでは、多くの入会者を募集しています。会員の皆さまも、お知り合いやご家族などにシルバー人材センターのことをぜひご紹介ください。

興味を持たれた方は、センター事務局までご連絡いただきますよう、ご案内ください。